

『伝道者の葬儀』

～最後の要点のまとめ～

多くの死者を埋葬した彼は今、その役目を終え、唇は上向き加減にスチール写真の方に向けられています。12人の歴代教区司祭と同じ土に埋めら、氷河の流れで運ばれてきた小石のそばで、彼の死体は木の棺の中でゆっくりと腐っていく。

その間、地元の商人や戸惑う子供たち、不在のティーンエイジャー、退屈な主婦たちが「最後の審判」についての賛美歌を唱えている。

そして、この礼拝が終わると、彼らは携帯電話の更新情報をチェックしたり、ストーリーミングビデオを見たり、オンラインゲームをしたりしながら、残された日々を思いを馳せる。

ティム： 多くの聖職者は、神が万物の中心であるかのように言うでしょう。

ミン： 当然、そういうことが彼らの仕事だからですよ。そして、それぞれの宗派が異なった万物の中心の話をします。

悟： 宗教というより不動産マーケティングのような話ですね。

玲亜： うん、一種の霊的な縄張り争いがいつも行われているわけですね。

ミン： このニューフィールズさんという人は-どんな精神世界を持っているんですか？

ティン： 彼の詩と芸術が物語っています。見てください。

- T Newfields (和訳: 吉田典子)

開始: 1971年 ペンシルバニア州のニュータウン市 完成: 2021年 横浜市

